今年釣った魚、釣れなかった魚

あさ川日記総集編（取材メモ 2009.12 ～ 2010.11）

12月　①尾瀬の管釣りへ。幼児にはシングルハンドロッドを両手持ちで投げさせるといい。驚くようなラインを飛ばす。②本栖湖で読者お茶会。ヨシノボリと遊ぶ。　③日本橋三越でパリ在住の洋画家、戸出喜信さんの油絵展。大作「黒部川」に会う。戸出氏は希代の大物釣りフライマンでもある。今号から集中連載。④引き続きワカサギ釣りにはまり続けている。鮎川湖へ遠征し不満足な結果に終わる。⑤南アルプスの樋口明雄氏邸へ取材。この一ヶ月後に樋口氏は大藪春彦賞を受賞。⑥クリスマスイブに赤城のフックへ5歳児と。カメラを渡したらトラブル中の後ろ姿を撮られていた。

1月　⑦大晦日と元旦もワカサギ釣り。アホかと。山中湖ドーム船Mへ。最悪の接客。この船にはもう絶対乗らない。⑧浅川で真冬のヤマベ釣り。今年、川へ行かない週はなかった。⑨河口湖ワカサギへ毎週末行っている。数は不満だが型は素晴らしい。⑩赤城フックで島崎憲司郎さんの釣りを見る。クロスオーストリッチ（CO）の威力に驚き、ここから取材が始まった。⑪この質感。　⑫「イワナをもっと増やしたい！」増刷。秋葉原で中村智幸さんのインタビュー。笑ってくださいとお願いしたら、こんな顔に。⑬山中湖ドーム船湖明荘で私300匹超。三人で600匹。まあこんなもんかな。

2月　⑭COを試したくて高尾の釣り堀へ。入れ食い。　⑮河口湖ワカサギは絶不調。激しく寒い。　⑯服部善郎名人がIGFA殿堂入り。慶賀。⑰芦ノ湖特別解禁へ。COは引っぱりでも効いた。午後から本栖湖へ。⑱河口湖。からだは寝ててもワカサギの誘いは忘れませんでした。⑲河口湖で久しぶりにニジマスを釣る。干物にして食べた。

3月　⑳待ちに待った桂川解禁。コイルでヤマメ。上州屋のAさんに偶然会う。これまたすごく釣る人だ。㉑樋口明雄さんの大藪賞受賞パーティへ。私もうれしい。徳間書店さんが用意した1000人規模の会場にびびる。㉒東山湖へ。イトウをもらって食べる。㉓河口湖でロクマルのバスを見る。すごい迫力。相変わらずワカサギは釣れず。㉔養沢へ。数年ぶりの友人に会う。㉕西桂の解禁日へ。知り合いにたくさん会う。釣れず。思うようにいかないのう。　㉖羽舟さん、島崎さん、平野さんとフックへ。COが大爆発。それにしても島崎さんは釣る。COを目の前でタイイングしてもらう。シマザキ・ワールドを凝視する。㉗家族関係の維持のため台湾旅行。釣りは抜きだが食べ物が安くてうまくて幸せ。屋台でエビを釣って食べる。㉘桂川へは週に一度のペースで行っている。この日はティムコの竹内さんに鉄橋下で偶然会った。にやにやしながら近づいてきて、「スラックジャーナル読みましたよ～」。竹内さんは半年後、川で事故死してしまった。釣り業界で心開ける数少ない相手だった。お葬式へ行った。いいやつほど早く逝くのはなぜだ。

4月　㉙松井さん、井上さんの桂師二人とベストシーズンの桂川へ。この二人も鬼である。㉚COを持ってあちこちへ行く。この日の忍野でもよく釣れた。ライズしている激スレヤマメまで食ってくるのだから驚く。㉛昨年末からかかりきりだった『桜鱒の棲む川』をようやく上梓。東京海洋大学で水口憲哉氏インタビュー。世界唯一のサクラマス本の完成。編集者としていい仕事に関らせてもらった。㉜群馬の管釣りでストライパー釣り。ここでもCOがいちばん効いた。

5月　㉝鹿留で久野康弘さんの新作取材。㉞浅川の巨ゴイ。この頃、夜は毎日浅川でナマズ釣り。夜中に自転車で転んで親指を亀裂骨折する。

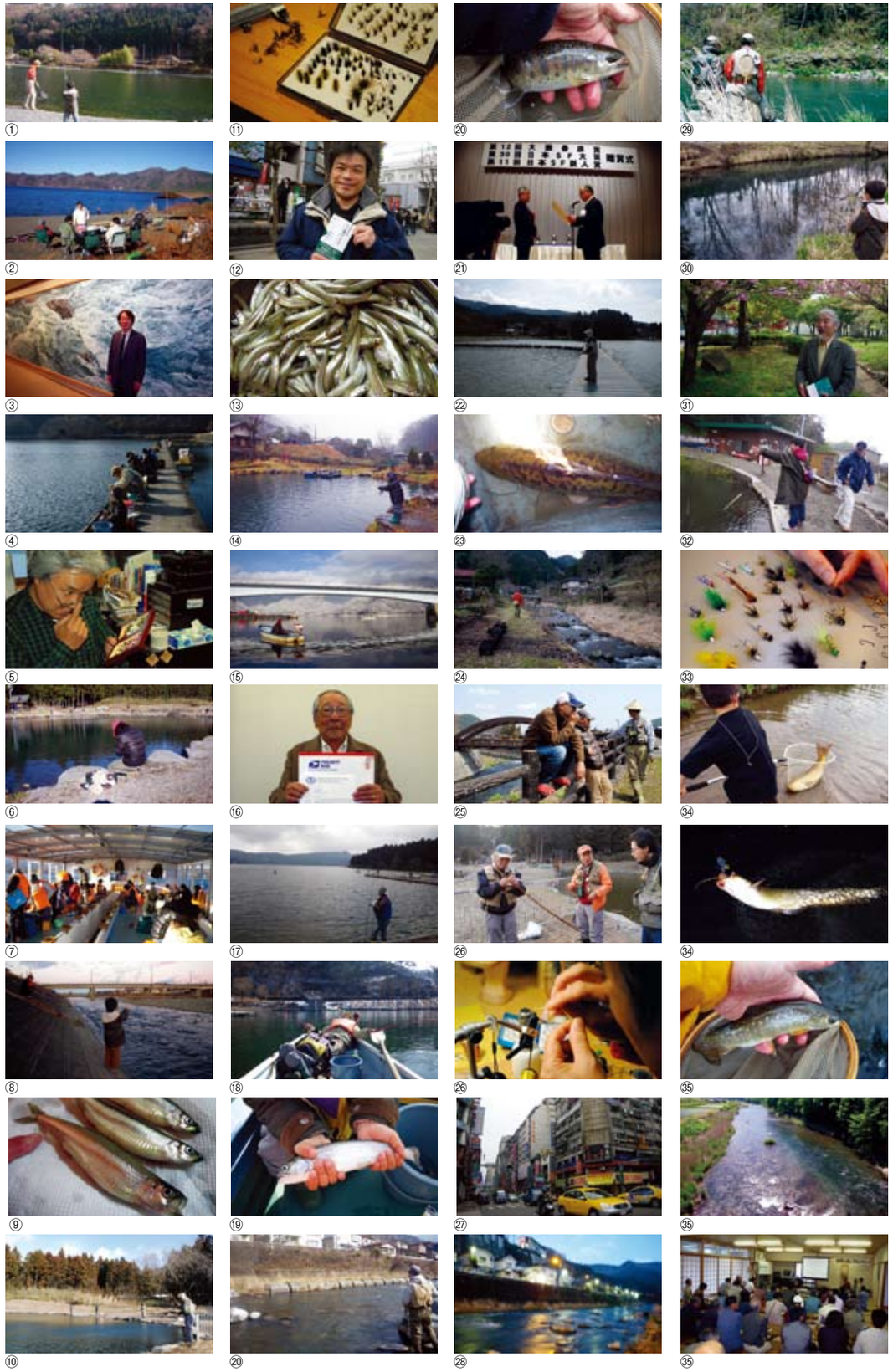
6月　㉟東北の渓流へ遠征。気仙川での水口氏の「桜鱒トークショー」には地元の方が100人以上集まった。夜は宴会にお呼ばれ。土地の美味にめまいするほど幸せ。ダムのない気仙川を残せないのか。東北に3泊して帰京。少し家が恋しい。　㊱秩父の渓流を友人に案内してもらう。きれいなヤマメに会えた。㊲今年発見した地元の沼のバスとライギョ。朝か夕方だけのちょい釣りはほぼ毎日。春先から初夏までは びっくりするほど釣れた。ボウズなし。すごいことだ。

7月　㊳北海道へ2泊3日。オホーツクの男が目の前で50アップを。江東区の林さんもCOで巨大ニジマス。北海道はいいなあ。楽しい釣り旅行。㊴禁漁騒動が降ってわいた日光湯川へ現地調査。㊵6歳児と同級生の近所の女子と3人で浅川でひんぱんに水遊びする。今年は暑かったからねえ。

8月　㊶家族維持のため、信州の高原へキャンプ。フィルターを忘れてタオルでコーヒーをいれた。意外に使える。汚いけど。

9月　㊷清里で樋口明雄さんのトークショー。大藪賞作家を目当てに200人以上のお客さんが集まった。翌週、芦ノ湖へ今季初のワカサギ釣り。㊸いつのまにか禁漁目前の桂川へ。ライズ多し。井上さんがどイブに尺ものを。㊹桂川忍野地区で『フライの雑誌』読者お茶会。気持ちのよい人たちが集まってくれた。「朝日のあたる川」を上梓した真柄先生のサイン会を開催。真柄先生は「まじすか～」と照れていた。毎日新聞の書評に「朝日～」が採用されるという快挙。

10月　今季初の河口湖ワカサギ。なんとボウズ。㊺鹿児島へ1泊遠征。71頁参照。横浜の友人に楽しかったよと話したら翌月彼は鹿児島へ行った。㊻渡良瀬川で島崎憲司郎さんのキャスティング教室。初めて見るオリジナル・キャスティングにぶっ飛ぶ。14頁参照。

11月　㊼秩父で人工産卵場作り。6歳児もシャベルを持つ。でも翌週の大雨で産卵場はぜんぶ流された。30頁参照。㊽牧浩之さんに誘われて鹿留で初心者と釣り。宮崎地鶏のせせりというものを初めて食べた。なんてうまいんだ。肉巻きおにぎりもうまい。そのまんま東は嫌いだが宮崎は大好きだ。牧氏の宮崎移住計画進行中。

◎大きいのは釣れなかったが、竿を振った回数は過去最多級。身近な釣り場で遊べる幸せを思う。クロスオーストリッチを追いかけつづけた一年だった。　（編集部／堀内）